

⑥ < 橋梁の耐震補強による緊急輸送道路のストック効果について >

耐震補強により、緊急輸送道路の信頼性が向上！
震災時の救急活動や支援物資の輸送など、復旧活動への確実な支援が期待できます。

■ 緊急輸送道路とは

緊急輸送道路は、災害発生時の緊急車両の通行や救援物資の輸送などに重要な役割を果たす道路として、一般国道や主要地方道、一般県道のほか、一部の幹線的な市道について指定されています。

■ 千葉市の緊急輸送道路

隣接地域との連携強化及び千葉港からの物資の供給などを目的にネットワークが設定されています。

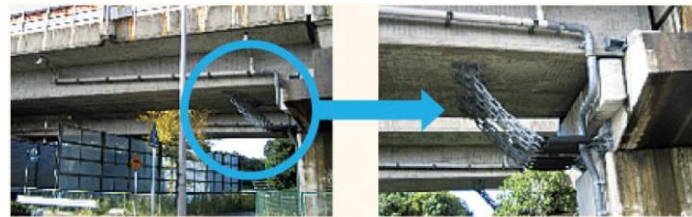


緊急輸送道路に架かる又は跨ぐ千葉市が管理する橋梁のうち、補強が必要な橋梁は66橋ありました。



■ 橋梁の耐震補強

千葉市では、大規模な震災が発生した際に、救助活動などに大きな役割を果たす緊急輸送道路や鉄道などを跨ぎ、落橋などにより第三者への被害が予想される橋梁について、耐震補強(構造の強化)を実施しています。



■ 対策実施済み橋梁の件数

震災による橋梁の被害などを踏まえ、調査を実施。対策の必要性を判断。

平成26年度までに千葉市が管理する緊急輸送道路に架かる橋梁及び緊急輸送道路を跨ぐ橋梁の耐震補強が**全て完了**しました。

